

平成26年度 第2回亀岡市学校安全対策会議 議事録(要旨)

開催日時：平成27年2月24日(火) 19:00～20:30

開催場所：市民ホール

出席者：委員10名(3名欠席)、事務局6名

1 開会

2 協議事項

(1) 通学路の安全対策の取組について

事務局	資料1に基づき説明
-----	-----------

(2) 平成26年度亀岡市学校安全対策の概要について

事務局	資料2に基づき説明
-----	-----------

校長会 代表	見守り活動等は学校によって多少違うが日頃からPTA、自治会、民生委員、敬老会等各種団体の皆様にご協力をいただき行っています。 学校では特にネット犯罪について、入学説明会時等にPTAも含め啓発を行っています。 また保護者等も協力いただき安全マップを作成したり、AEDの使用方法についての講習を受講したり安全対策に取り組んでいます。見守り活動について日頃から各団体からご協力をいただきありがとうございます。
-----------	---

委員	消防署の方に来ていただき、毎年1回AEDの講習を行っていますが、今年度初めて中学生の受講がありました。 通学路としても使用します中矢田篠線について、京都府公安委員会にスピード制限の交通標識の設置やスピード違反の取り締まりをお願いしているがなかなか実現しない。
----	--

委員	学校安全対策協力員(以下協力員)について、刃物を持った不審者等の来校に対する講習や対策は行っていますか？
----	--

事務局

協力員については校門で受付業務等を主に行っていただいています。

万が一不審者が侵入した場合には、不審者に立ち向かうのではなく、学校と連携をして警察に通報するようお願いしています。

万が一不審者が侵入した場合には学校と連携して警察に通報するようお願いしています。

以前には協力員対象にのさすまたを使った講習会を行ったこともありましたが、最近は実施できていません。

校長会
代表

不審者がいたら職員室に通報をしてもらおうようお願いしています。

平成16年から協力員の制度が実施されているが10年が経ち、高齢の協力員が多くなってきています。もともと自治会の推薦等で選出いただいているので、なかなか意向を確認する機会がないですが、年度ごとに継続の意向等を確認するようにしたいと思っています。

委員

不審者対策用としてに協力員に警笛を配布してはどうか？

事務局

参考にさせていただきたいと思います。

世代交代については、ご本人の意思を尊重し、行っていく必要があると思います。

委員

AEDが各学校に配備されていますが、学校が閉まっている場合もある。

いつでも使用できるよう交番やコンビニ等に設置している所も有るように聞きました。亀岡市ではどうですか？

委員

AEDについては自治会等設置があり、設置場所については事務局に報告させていただきます。

委員

説明をいただいた通学路の整備について、道幅をもう少し広げることはできないでしょうか。

事務局

通学路として使用する農道の舗装工事であり、拡幅する工事ではないためご理解いただきたいと思います。

委員

消防署では、学校での避難訓練の指導や普通救命講習等の指導を行っており、側面的なバックアップを行いたいと思います。

また、学校の先生方にも応急手当普及員の資格の取得にご協力をお願いしたいと思います。

委員

川崎市で中学1年生が斬殺される事件があり、亀岡市でも一歩間違えると川崎市と同様になりうる事象があったため、学校や地域の方等で子ども達の日頃の様子を把握し、非行防止に努めていただきたいと思います。

防犯カメラやセンサーライト等の設置も事件発生の抑止に有効であるため、子どもの安全対策に繋がると思います。

委員

自転車での事故が増加しており、乙訓の高校生が自転車で歩行者と接触し、歩行者が死亡した事故があり、被害だけでなく、加害事故も発生しています。

亀岡市では自転車の乗り方の高い技術を有する学校もあり、亀岡市全体、南丹局全体、ひいては京都府全体を引っ張っていただきたいと思います。

非行防止教室は亀岡市全ての学校で実施いただいております。保護者を含めたものや複数回実施いただく等、工夫もいただき、来年度も全校実施をお願いしたいと思います。

学校保健会でAEDの研修が進んでおり、学校医の方にもいろいろな所で啓発をいただいております。

(3) 平成27年度学校安全対策事業予定について

事務局

資料3に基づき説明

3 閉会

平成26年度 第2回亀岡市学校安全対策会議

次 第

日 時 平成27年2月24日(火)
午後7時～8時30分
場 所 市民ホール

1 開会あいさつ

2 協議事項

- (1) 通学路の安全対策の取組について
- (2) 平成26年度亀岡市学校安全対策の概要について
- (3) 平成27年度学校安全対策事業予定について
- (4) その他

3 閉 会

通学路の安全対策の取組について

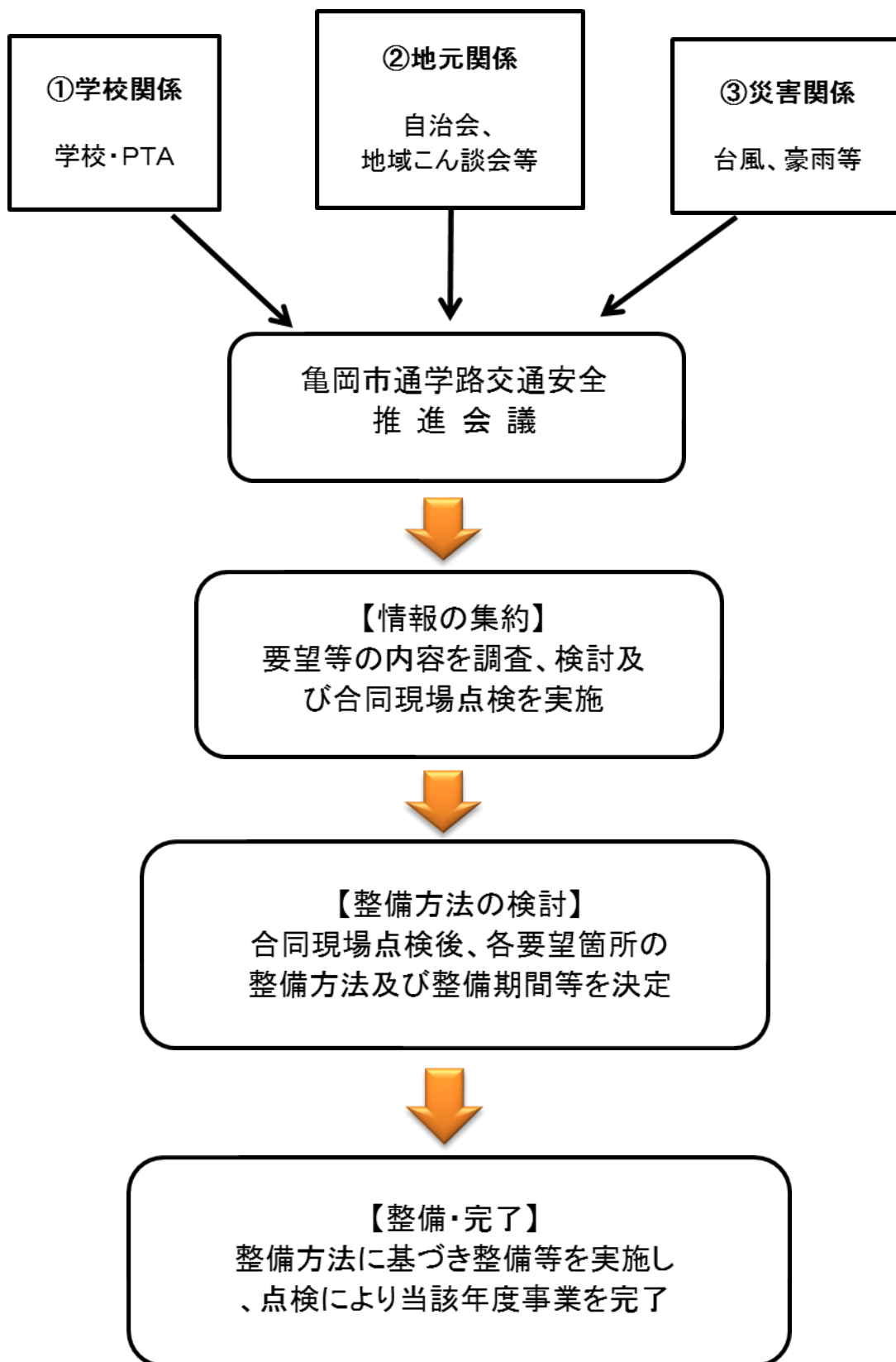
- 1 亀岡市通学路交通安全対策プログラムの策定
平成 27 年 2 月 策定
対策プログラムの指針
 - ①通学路危険箇所整備等の要望及び情報収集
 - ②危険箇所等調書の作成、検討
 - ③整備、完結
 - ④対策（ハード対策、ソフト対策）

- 2 亀岡市通学路交通安全推進会議の設置
（目的）プログラムに沿って、児童生徒の通学交通安全を実施
 - ①亀岡市の道路関係、総務関係、教育委員会の 3 者の構成で組織
 - ②計画的に通学路の整備等を図る
 - ③不審者等の防犯対策やセーフコミュニティの取組による地元住民の登下校等の見守りなど

- 3 教育委員会の通学安全対策
 - ・大成中学校通学路の整備（舗装工事）千代川町高野林～小林区間約 440m
 - ・通学路安全啓発看板の設置「通学路」、「横断注意」、「通学路注意」
 - ・交通安全旗の更新
 - ・新入学児童用黄色い帽の配布
 - ・自転車通学生徒安全帽の助成
 - ・山間部等、へき地児童生徒の送迎スクールバスの運行
 - ・遠距離通学児童生徒交通費の補助

亀岡市通学路交通安全対策プログラム

通学路の安全対策を継続して計画的に取り組んでいくために、亀岡市通学路交通安全対策プログラムに沿って、ハード面、ソフト面の対策及び地域ぐるみを組み合わせた児童・生徒の通学安全対策を講じる。



平成 26 年度 亀岡市 学校安全対策の概要

亀岡市教育委員会
(平成 27 年 2 月 24 日)

1 学校安全対策委員会の開催

全ての小・中学校において学校安全対策委員会を設置し、地元自治会、PTA、子ども会、青少協ら地域の皆さんに参画願ひ、子どもたちの安全対策に関する取組を進めている。

(1) 開催回数 延べ 47回 (1校当たり平均1.8回)

(2) 主な協議事項

- ・登下校の安全対策について
- ・通学路の安全点検について
- ・学校の安全対策について
- ・安全対策上の諸課題について
- ・学校安全対策の計画について
- ・安全対策の意見交流

2 児童生徒の安全対策

(1) 学校の主な取組

- ・毎週水曜日一斉下校(低学年はほぼ毎日)実施
- ・学年ごとに適宜安全指導を行い地域ごとに集団下校を実施
- ・教職員による学校周辺及び通学路のパトロール活動
- ・地域安全マップ作成と配布

(2) PTA等の協力、連携による取組

- ・PTA、保護者による登下校の見守り活動
- ・PTAによる地域安全マップ、緊急連絡網の作成
- ・PTAによる月2回校門前での挨拶運動の実施
- ・町子育てカレンダーに子ども出迎えデー等の日程を表記し、啓発と参加を促進
- ・「こども110番のいえ」教示活動
- ・夜間パトロール
- ・校区危険箇所の点検
- ・定期的な下校指導と通学路の点検

(3) 安全教育の推進

内 容	実施学校数	協力団体等
非行防止教室	小学校 18校 中学校 8校	警察署
地震・火災時等避難訓練	小学校 18校 中学校 8校	警察署、消防署、安全対策協力員、自治会
危険箇所点検	小学校 17校 中学校 7校	安全対策協力員、PTA、自治会
交通安全教室	小学校 18校 中学校 4校	警察署、防推協、安全対策協力員、PTA、交対協、安全協会、碎石協議会、佐川急便
薬物乱用防止教室	小学校 14校 中学校 6校	警察署、保健所、学校薬剤師、PTA
子ども110番のいえ確認	小学校 14校 中学校 2校	警察署、防推協、安全対策協力員、PTA

3 学校安全対策協力員の配置

学校施設の防犯体制に万全を期し、児童生徒の安全・安心を確保するため、平成16年度から地域の人材を活用し、各学校に安全対策協力員を配置している。

(1) 配置人数 192 (小学校151人、中学校41人)

(2) 主な任務 学校門に常駐し、外来者の受付と案内、校内巡視や声かけ、登下校時の見守り、不審者の発見、通報等の業務

※保津小学校安全対策協力員 (保津町老人会：百台会)

→平成26年10月に京都府交通対策協議会交通安全功労等表彰 (団体表彰) を受賞

4 学校安全見守り隊の活動

「自分たちの地域は自分たちで守る」という決意によって、自発的に地域防犯活動を促進し、子どもたちはもとより、誰もが安全で安心して暮らすことができる地域づくりを目指し、全ての小学校区で子ども安全見守り隊が設置されている。

5 全市一斉「地域子ども出迎えデー」の取組

平成20年9月から、毎週水曜日を「地域子ども出迎えデー」としている。この取組は、「子どもたちの下校時に、家の外で、子どもたちの出迎えや見守りを推進する日」として、できることから市民に協力を呼びかけている。また「キラリ☆亀岡おしらせ」に出迎えデーの活動内容の説明を掲載、また「キラリ☆亀岡おしらせ」には欄外に出迎えデー啓発文を定期的に掲載し、啓発に努めている。認知度は高いが、仕事などでなかなか参加できないというのが実状である。今後も定着と更なる拡がりを見せ、安全で安心なまちの形成に向けて、多くの大人が「見守る」という行動につながっていくよう、さらに啓発に努め、一層の拡大を進めていく必要がある。

6 インターナショナル・セーフスクールの取組

曾我部小学校、亀岡あゆみ保育園、亀岡市公立保育所8園同時認証をめざし取り組んでおり、平成25年9月6日に校長・園長等により「ISS取り組み宣言」を行った。

また平成26年11月に認証取得にむけた事前審査を受け、データ収集の仕組みやISSに取り組む体制について評価をいただき、特に地域との関わりについては、高い評価であった。

また改善点として、問題に対する改善プログラムをより高いレベルで実施するためには、危険要因を把握するためのしっかりとした根拠分析が必要であるとの指導を受け、それを踏まえ、平成27年度認証取得をめざし、取り組んでいる。

7 幼稚園に配備のAEDの更新

平成21年度に亀岡市立幼稚園に導入のAEDについて耐用年数経過のため更新を行った。

また、あわせて昨年度更新した小中学校に配備のAEDと同機種のトレーニング器を導入し、各学校で児童・生徒や教職員、またPTA等との訓練時に活用している。

8 学校施設の整備

平成26年度において、次のとおり学校施設の耐震化等を実施した。

学校名	整備内容	工期
亀岡小学校	校舎	平成26年4月～平成27年1月
川東小学校	校舎	平成26年6月～平成27年3月
高田中学校	校舎	平成26年6月～平成27年3月
亀岡市立幼稚園	園舎	平成26年4月～平成26年7月

9 学校安全メールシステム

(1) 登録人数 4,052人(平成27年1月末現在)

(2) メール配信件数 (平成26年度については、1月末現在の配信件数)

年度	メール配信件数				
	不審者情報	その他	計		
平成20年度	15件	2件	17件		
平成21年度	11件	4件	15件		
平成22年度	2件	1件	3件		
平成23年度	5件	3件	8件		
平成24年度	5件	3件	8件		
平成25年度	7件		7件		
平成26年度	月	不審者情報	概要	その他	計
	4月				
	5月				
	6月	1件	下半身露出		1件
	7月	1件	声を掛けられた		1件
	8月	2件	不適切発言 声を掛けられた		2件
	9月	1件	下半身露出		1件
	10月	2件	下半身露出 下半身露出		2件
	11月	1件	声を掛けられ自転車をつかまれた		1件
	12月				
	1月				
	2月				
	計	8件			8件

10 緊急連絡体制の整備

子どもたちの安全を脅かすおそれのある緊急事件が発生した場合など、速やかにその情報を地域へ連絡するため、平成20年度から関係自治会と教育委員会との緊急連絡網を整備している。

地域内では、その情報や状況に応じて、対応可能な防犯体制の推進に努めていただいている。

平成２７年度亀岡市学校安全対策事業予定

主な事業（予定）

事業内容	概要
亀岡市学校安全対策会議の開催（継続）	年間２～３回開催
各学校安全対策委員会の運営（継続）	全小・中学校で設置 各校で２～３回開催
学校安全対策協力員の配置（継続）	
学校施設の整備	川東小学校改築工事 高田中学校改築工事 保津小学校耐震補強・改修工事
地域子ども出迎えデー（継続）	毎週水曜日
児童・生徒自身の危機回避能力の養成（継続）	各学校安全教室や不審者侵入想定避難訓練等の実施
緊急連絡体制の整備（継続）	
インターナショナル・セーフスクール（ＩＳＳ）認証取得にかかる取り組み	曾我部小学校が認証取得に向け取り組む